

平成27年度公営企業局予算見積総括表

電気事業会計

平成27年度予算見積額	2,111,333 千円
平成26年度当初予算額	2,881,533 千円
差引増減額	△ 770,200 千円
対前年度比率	73.3 %

工業用水道事業会計

平成27年度予算見積額	348,707 千円
平成26年度当初予算額	350,512 千円
差引増減額	△ 1,805 千円
対前年度比率	99.5 %

病院事業会計

平成27年度予算見積額	18,000,177 千円
平成26年度当初予算額	21,278,663 千円
差引増減額	△ 3,278,486 千円
対前年度比率	84.6 %

※平成27年度予算見積額には、人件費(概算)を含むため、今後変更となります。

平成27年度 公営企業局予算見積の概要

1 電気事業

平成27年度予算見積額

収益的予算	H27	H26	増減
収入	1,540,692	1,902,225	△ 361,533
支出	1,326,535	2,148,647	△ 822,112
収支	214,157	△ 246,422	460,579

増減の主な要因：新会計基準対応の終了(引当金等)

単位：千円

資本的予算	H27	H26	増減
収入	6,343	507,026	△ 500,683
支出	784,798	732,886	51,912
収支	△ 778,455	△ 225,860	△ 552,595

増減の主な要因：新規建設工事の実施

(1)水力発電

永瀬、吉野、杉田の3つの水力発電所で、年間 167,699,000kWh の発電を予定しており、発電した電力は、四国電力株式会社に販売します。

南海トラフ地震対策を推進するとともに、安定した電力供給を行うための施設の改良及び修繕工事を計画的に実施します。

【南海トラフ地震対策関連】

新

吉野ダム・杉田ダム関連構造物耐震性能照査委託 42,150千円

新

永瀬発電所取水口耐震性能照査委託 40,007千円 (H28 債務負担行為)

【大規模改修】

永瀬発電所2号機水車発電機オーバーホール及び回転子コイル他更新工事
 事業費 461,375千円(うち特別修繕引当金取崩充当分106,360千円)
 (H28 債務負担行為 355,015千円)

(2)風力発電

野市、大豊、甫喜ヶ峰の3つの風力発電所、計5基で、年間 3,897,300kWh の発電を予定しています。

落雷被害等に速やかに対応できるよう、適切に維持管理を行い、環境にやさしい電力を供給します。

(3)再生可能エネルギーの推進

小水力発電所の建設や新エネルギー導入に関する調査・検討など、再生可能エネルギーを活用する取組を継続的に実施するとともに、市町村等が行う再生可能エネルギーを活用した具体的な事業に対する支援を継続します。

また、再生可能エネルギーは地域の貴重な資源であり、この地域資源を活用した発電事業によって得られる利益を地域に還元することで、地域の活性化や住民福祉の向上につなげることを目指し、土佐町において小水力発電所(地蔵寺川発電所(仮称))の建設工事に着手します。(工事期間：H27年度～H30年度、運転開始：平成30年度中)

【産業振興計画関連】

新

地蔵寺川発電所(仮称)建設工事

総工事費 1,867,000千円

H27年度 350,000千円 (H28～30 債務負担行為) 1,517,000千円

2 工業用水道事業

平成27年度予算見積額

収益的予算	H27	H26	増減
収入	282,728	349,021	△ 66,293
支出	276,481	285,935	△ 9,454
収支	6,247	63,086	△ 56,839

増減の主な要因：新会計基準対応の終了(償却制度等)

単位：千円

資本的予算	H27	H26	増減
収入	2,638	0	2,638
支出	72,226	64,577	7,649
収支	△ 69,588	△ 64,577	△ 5,011

増減の主な要因：鏡ダム共有構築物等負担金の増

高知市の港地区をはじめとした工業地域に年間 9,470,616m³、香南市の工業団地に年間 342,576m³の給水を予定しています。

産業基盤の一つである低廉豊富な工業用水を安定的に企業へ提供するため、工業用水道の適切な維持・運転管理を行います。

3 病院事業

平成27年度予算見積額

単位：千円

収益的予算	H27	H26	増減	資本的予算	H27	H26	増減
収入	13,622,569	13,423,600	198,969	収入	3,384,378	1,853,934	1,530,444
支出	14,511,520	19,424,729	△4,913,209	支出	3,488,657	1,853,934	1,634,723
収支	△888,951	△6,001,129	5,112,178	収支	△104,279	0	△104,279

増減の主な要因：

- ・ 新会計基準対応の終了（引当金等）
- ・ H26に旧安芸病院の解体に伴う除却費を計上

増減の主な要因：

- ・ 電子カルテの更新やBCP対策工事による増
(幡多)

病院事業は、あき総合病院、幡多けんみん病院の2病院で、本県における地域の中核病院として、地域医療の確保、高度な医療の実施、医療水準の向上等、県立病院の公共性と公営企業としての経済性を発揮するとともに、医療サービスの向上に努めています。

平成27年度は、第5期経営健全化計画（H26～H28）の中間年に当たり、計画に掲げる重点取組項目について中間評価を行いながら着実な実行を図り、医療の質のさらなる向上と経営の健全化に取り組みます。

新たな取組として、重点取組項目のひとつである、「医療機能の充実」を図るため、(公財)日本医療機能評価機構が行う「病院機能評価」の認定取得に取り組みます。第三者による病院の活動状況への評価を通じて、さらなる改善活動に取り組み、医療サービスの向上と安全で安心な医療の提供を図ります。

また、「南海トラフ地震対策の充実・強化」を図るため、災害拠点病院として非常用発電機の増設や災害棟の整備などハード・ソフトの両面で早急に対策を進めていきます。

(1) あき総合病院

安芸地域とともに歩み、人々の心と体の健康を支える急性期病院として、良質な医療を安定的に提供していくことを目指します。

- ・ 病院機能評価の認定取得（受審料） 3,148千円

【南海トラフ地震対策】

- ・ 災害棟の整備 47,371千円



(2) 幡多けんみん病院

幡多地域における医療の中核となる病院として、地域の他の医療機関等との連携のもとに、地域で完結できる、良質な医療の提供を目指します。

- ・ 病院機能評価の認定取得（受審料） 2,898千円
- ・ 電子カルテの更新 1,060,400千円

【南海トラフ地震対策】

- ・ BCP対策工事 410,977千円
 - 〔非常時に使用する設備の耐震補強
 - 〔非常用発電機の増設(発災後の稼働時間 7日間)
 - 〔井戸の増設 (発災後の水確保 7日間)
- ・ 災害棟の整備 56,908千円



平成27年度 公営企業局予算見積体系表

1 電気事業会計

(単位:千円)

電 気 事 業		27年度予算 見 積 額	26年度当初 予 算 額
収益的収支		214,157	△ 246,422
収益的収入		1,540,692	1,902,225
水力電力料		1,426,736	1,328,437
雑 収 益		549	540
風力電力料		75,960	78,105
受 取 利 息		3,907	5,880
駐車場収益・他会計負担金		7,873	7,871
長期前受金戻入		18,592	19,226
特 別 利 益		7,075	462,166
収益的支出		1,326,535	2,148,647
水力発電費		911,464	918,653
・ 吉野ダム・杉田ダム関連構造物耐震性能照査委託	42,150		
一 般 管 理 費		221,992	219,468
風力発電費		103,928	82,795
支払利息及び企業債取扱諸費		9,189	10,903
新エネルギー推進費		2,656	2,826
・ 新エネルギー推進事業、地域交流推進事業	2,656		
駐車場管理費		253	251
消費税及び地方消費税		73,053	60,192
特別損失・予備費		4,000	853,559
資本的収支		△ 778,455	△ 225,860
資本的収入		6,343	507,026
投資有価証券償還金		0	499,000
貸付金償還受入金		6,343	8,026
資本的支出		784,798	732,886
建設改良費		440,370	382,465
・ 地蔵寺川発電所(仮称)建設工事	350,000		
・ 再生可能エネルギー活用事業費補助金	20,000		
投資有価証券		300,000	300,000
企業債償還金・予備費		44,428	50,421

2 工業用水道事業会計

工業用水道事業	27年度予算 見積額	26年度当初 予算額
収益の収支	6,247	63,086
収益の収入	282,728	349,021
給水収益等	174,224	169,157
受取利息・駐車場収益・他会計負担金	5,316	5,826
長期前受金戻入	102,188	96,269
特別利益	1,000	77,769
収益の支出	276,481	285,935
給水費	97,524	95,934
一般管理費	25,766	21,756
減価償却費・資産減耗費	139,584	129,336
支払利息及び企業債取扱諸費	5,225	5,556
駐車場管理費	350	665
消費税及び地方消費税	5,032	5,563
特別損失・予備費	3,000	27,125
資本の収支	△ 69,588	△ 64,577
資本の収入	2,638	0
他会計補助金等	2,638	0
資本の支出	72,226	64,577
建設改良費	45,844	36,837
企業債償還金等・予備費	26,382	27,740

3 病院事業会計

(単位:千円)

27年度予算 見 積 額	26年度当初 予 算 額
-----------------	-----------------

病院事業			
収益的収支		△ 888,951	△ 6,001,129
収益的収入		13,622,569	13,423,600
医業収益		10,246,878	10,137,063
入院収益		7,276,024	7,215,186
外来収益		2,712,303	2,672,813
その他医業収益		258,551	249,064
医業外収益		3,079,040	3,009,906
特別利益		296,651	276,631
収益的支出		14,511,520	19,424,729
医業費用		13,331,054	13,763,320
医業外費用		423,780	448,604
特別損失		755,686	5,211,805
予備費		1,000	1,000
資本的収支		△ 104,279	0
資本的収入		3,384,378	1,853,934
企業債		1,597,000	727,000
借入金		613,738	404,649
負担金		1,116,824	718,945
補助金		56,816	3,340
資本的支出		3,488,657	1,853,934
建設改良費		1,785,250	746,424
企業債等償還金		1,703,407	1,107,510